

衛生薬学Ⅱ（公衆衛生）

Pharmaceutical hygiene Ⅱ

生命：D1-03312MS

衛生科目 3年／前期 1.5単位 選択必修科目

科目責任者 赤沢 学(公衆衛生・疫学研究室)

■教育目的

人々(集団)の健康と疾病の現状及びその影響因子を把握するために、保健統計と疫学に関する基礎的事項を習得する。また、生活習慣病対策、感染予防、母子保健、高齢者保健、地域保健など、健康増進並びに疾病予防について、正しい知識と技能を身に付ける。臨床検査技師に重要な知識の学習も含まれる。【卒業認定・学位授与の方針：SD-③、SD-④】

■学習到達目標

1. 保健統計の意義、指標、変移、情報入手について正しく理解する(知識・技能)
2. 疫学データ並びに分析手法を学び、リスク評価ができるようにする(知識・技能)
3. 健康増進・疾病対策についての関連法規、実務を理解する(知識)

■準備学習（予習・復習）

予習：教科書や講義資料を確認し、小テストの対策を行う(30分)

復習：保健統計や疾病対策等について、最新情報を確認しておく(20分)

■授業形態

課題解決型学習、講義

■授業内容

No.	項目	授業内容	学修／SBOコード
1	公衆衛生の意義	授業の進め方説明、健康の概念、予防の概念	B-3-1-1
2	人口統計と健康水準1	人口静態統計	B-5-1-1～3
3	人口統計と健康水準2	人口動態統計、死因統計	B-5-1-1～3
4	人口統計と健康水準3	疾病・障害統計	B-5-1-1～3
5	人口統計と健康水準4	疾病・障害統計	B-5-1-1～3
6	疫学と疫学的分析法1	疫学とは、三要因、因果関係	E-1-1-1
7	疫学と疫学的分析法2	疾病・死亡の指標、疫学の効果指標	E-1-1-1
8	疫学と疫学的分析法3	疫学研究のデザイン	E-1-1-1
9	疫学と疫学的分析法4	誤差、バイアス	E-1-1-1
10	健康の保持増進と予防医学1	健康日本21、生活習慣病対策、がん対策	B-3-1-2 E-1-1-3～4
11	健康の保持増進と予防医学2	感染予防	B-3-1-2 E-1-2-3～6
12	健康の保持増進と予防医学3	母子保健、学校保健、産業保健、国際保健	B-3-1-2 B-3-1-8 E-1-1-5～7
13	健康の保持増進と予防医学4	高齢者保健、在宅医療	B-3-1-2
14	衛生行政1	多職種連携とチーム医療	B-3-1-4～6
15	衛生行政2	地域保健	B-3-1-4～6

■授業分担者

赤沢 学

■課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

講義資料をMY-CASTにアップロードし、随時質問等に応じる

理解度を定期的に確認するために小テストを実施し、その内容について解説する

成績評価方法：小テスト(20%)および期末試験(80%)で評価する

■教科書

「公衆衛生がみえる2026-2027」メディックメディア社

■参考書

「厚生労働白書」厚生労働省

「国民衛生の動向」厚生労働省